



8. 公立青少年教育施設の実践

(5) 山形県神室少年自然の家

〒999-5301 山形県最上郡真室川町川ノ内3414-5
電話:0233-62-2611 FAX:0233-62-2613

1. 施設紹介

神室少年自然の家は、平成28年度より「36の基本的な動き」を取り入れた幼児の運動プログラム開発・普及委員として参加いただき、事業の中で実践しています。



2. 主催事業で、「36の動きを取り入れた幼児の運動プログラム」を実施した事例

- ①主催事業名:神室フェスティバル
- ②期日:平成29年10月29日(日)
- ③対象:幼児～一般
- ④プログラム全体の内容 雨天のため、館内プログラムとして実施

	9:00	10:00	12:00	13:00	14:00	15:00
10月29日(日)	始まりの会	体験活動開始	昼食タイム	体験活動再開	玉こんタイム	終わりの会 解散

⑤取り入れた活動内容

はしでどんぐりひろい



つかむ



⑥成果・課題

- 「かんたんルール」「くりかえしチャレンジ」というキーワードで、保護者と一緒に子どもがやる気になって何度も何度も頑張る姿が見られました。
- 「たぬき村の自由あそび」の中で運動遊びを行う予定でしたが、雨天のため、館内での活動に限られてしまいました。今後は、館内での遊びの種類を増やしたいと思います。

<参考>たぬき村での自由あそびの風景



たつ

のぼる



くぐる

おさえる



たつ

あるく



巨人の世界



ぬけだせ!スパイダーウェブ



いっぽんばし、わーたれ!

3. 受け入れ事業で、「36の動きを取り入れた幼児の運動プログラム」を実施した事例

- ①団体名:各保育園・幼稚園、小学校、子ども会等
- ②期日:年間を通じて
- ③対象:幼児、小学生
- ④新しく取り入れた活動内容

神室島・わたる!



つかむ



のる



ぶらさがる



⑤取り入れた活動内容

- 所の館内スペースを活用してロープによる島渡りゲームコーナーを作ったところ、ゲーム性の高い活動の中で「つかむ・ぶらさがる・のる」動きが生まれ、子どもたちが楽しみながら意欲的に取り組む姿が見られました。
- 子どもたちがいきいきと活動している姿を通して保育園、幼稚園、小学校の先生方に36の動きの情報や有効性を話題提供するきっかけができました。

⑥受け入れ事業で継続しておこなっているその他の活動



ウォールクライミン



ぶらさがる



のぼる



つかむ



ぐらぐら丸太



あるく



たつ



つなわたりチャレンジ



たつ



つかむ



あるく

担当の感想

「36の動き」を意識することで、所の遊びプログラムを増やすヒントが生まれました。また、従来おこなってきた遊びプログラムの中に含まれている「基本的な動き」について検討することで、活動の意義の再発見につながりました。

【山形県神室少年自然の家 福澤 徹】